

【関西電力／ダイヘン】

万博で実証する未来のエネルギーと走行中給電

講師

関西電力株式会社 ソリューション本部 開発部門 開発部長 齋藤 宏輔 氏
株式会社ダイヘン 技術開発本部 インバータ技術開発部 部長 鶴田 義範 氏日時 2025年8月20日(水) 午後1時～3時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1FI. 大阪・関西万博における関西電力の取り組み
～「未来のあたりまえ」を目指して～

齋藤 宏輔 氏【13:00～13:55】

現在開催中の大阪・関西万博のコンセプトは「未来社会の実験場」です。当社はこの万博において「未来のあたりまえ」を先行して実現すべく、会場の内外で様々な実証、取り組みを実施しています。

水素発電や陸海空での新しいモビリティなど、万博を通じて一足先にお見せする未来社会の一端をご紹介します。

1. 万博におけるサプライサイド(電力供給側)での取り組み
2. 万博におけるデマンドサイド(電力需要側)での取り組み
3. 万博開催の機運醸成に向けた取り組み
4. 当社が目指す「ゼロカーボンビジョン 2050」
5. 質疑応答／名刺交換

II. ワイヤレス給電への取り組みと

大阪・関西万博における走行中給電実証について

鶴田 義範 氏【14:05～15:00】

脱炭素社会構築に向けて再生可能エネルギーの利用拡大と EV の普及促進が重要なテーマであり、充電インフラの拡充が必須となっています。

今回は複数ある充電手段のうちワイヤレス給電方式について説明します。また、究極の充電手段である走行中給電システムについて、大阪・関西万博会場での実証試験内容についても紹介します。

1. ワイヤレス給電システム紹介

- ・ワイヤレス給電システムとは
- ・システム構成
- ・EV のワイヤレス給電導入による効果
- ・製品開発動向

3. 大阪・関西万博における走行中給電実証

- ・国内外の走行中給電実証実験の状況
- ・グリーンイノベーション基金事業について
- ・万博会場での実証試験計画と実施内容
- ・今後の予定

2. 走行中給電技術の必要性

4. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 齋藤 宏輔(さいとう ひろすけ)氏

1997年3月 大阪大学 法学部卒業。1997年4月 関西電力株式会社入社。2013年3月 同社 総合企画本部 地域エネルギー部門 地域エネルギー開発グループ マネジャー。2015年6月 同社 神戸営業部 ビジネス営業第二グループ チーフマネジャー。2018年6月 同社 営業本部 営業企画部門 新領域事業化推進プロジェクト チーム マネジャー。2019年10月 同社 エリア法人営業本部 営業第四グループ チーフマネジャー。2021年7月 同社 ソリューション本部 営業部門 法人営業第二部 東日本グループ チーフマネジャー。2023年6月 同社 ソリューション本部 営業部門 法人営業第一部 法人営業グループ(産業) チーフマネジャー。2024年6月 同社 ソリューション本部 開発部門 開発部長。

PROFILE 鶴田 義範(つるだ よしのり)氏

大阪大学工学部電気工学科 1991年卒業。株式会社ダイヘンに入社後、半導体製造装置向け高周波機器の開発に従事。2012年よりワイヤレス充電システムの開発に従事。2023年からはEVの充電システム全般(プラグイン、ワイヤレス)や次世代送配電機器の開発に従事。

2024年6月に設立されたEVワイヤレス給電協議会(WEV)の事務局長を兼務

